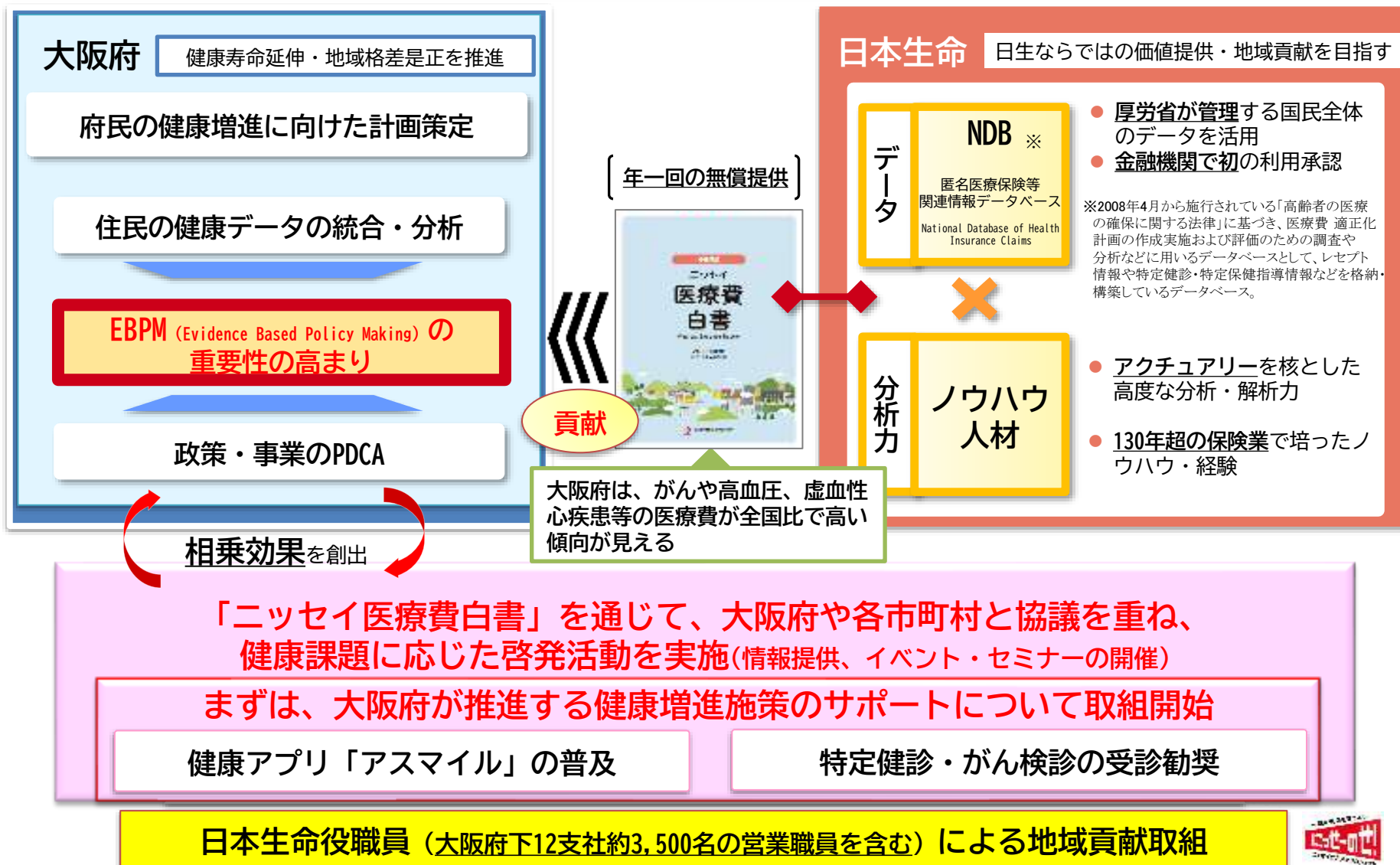


- 大阪府と日本生命の包括連携協定に基づき、「ニッセイ医療費白書」の提供・活用をはじめ、府民の健康増進に向けた公民連携による協働の取組を推進



- 「ニッセイ医療費白書」を通じて大阪府や各市町村と協議を重ね、健康課題に応じた啓発活動を実施(情報提供、イベント・セミナーの開催)
- まずは、大阪府が推進する健康増進施策のサポートを、公民連携の協働事業として取組開始

日本生命が接点を持つお客様に**フェイス・トゥ・フェイス**の啓発活動を通じて大阪府民の**健康増進**に貢献

様々な機会を捉えた啓発活動

① 営業職員による啓発活動



府下12支社約3,500名の
営業職員による周知活動

〔企業の人事担当者や
地域のお客様へ配布〕

※ライフプラザ本店・梅田含む

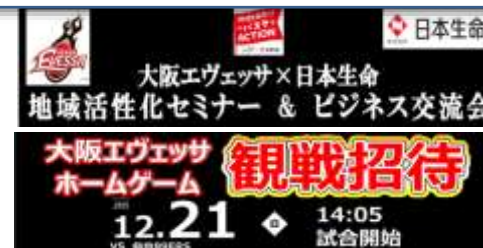
② 日本生命職員への啓発活動



日本生命本店に勤務する
4,700名へ周知活動

〔淀屋橋ビル群の食堂にて従業員へ配布〕
府下12支社約3,700名の職員(内務職員含)も
周知活動の中であわせて自ら実践

③ イベント会場での啓発活動



大阪エヴェッサとの連携による
ビジネスイベントやホームゲーム
での周知活動

〔参加者へチラシ配布、ブース出展〕

啓発資料

① 「アスマイル」の普及



大阪府が府民へ
提供する無料の
健康アプリ
(登録者数
約49万名)

② 特定健診・がん検診 受診勧奨



大阪府との包括
連携協定を基に
協働でリーフレット
を作成



府民へアンケートを収集
回答結果は自治体に報告

大阪府	がん検診 アンケート	健康 サポート アンケート	合計
'23年度	4.7万名	—	4.7万名
'24年度	8.1万名	6.9万名	15.0万名
'25年度	12.8万名	—	12.8万名
累計	25.6万名	6.9万名	32.5万名